

恵庭南高校女子バレーボール部 活動報告

北海道恵庭南高等学校

1月29日～2月1日に武ダGEAD株式会社杯第21回北海道高等学校バレーボール新人大会に参加してきました。

新チームとして初めての全道大会で、強豪校に対してどれだけチャレンジできるのかを試す機会にしようと、意気込んで旭川に入りました。初戦は北見柏陽高校さんとの試合で、お互いに拾ってつなぐチーム同士の白熱した試合となりました。1セット目は取られたものの、2・3セットと連取することができ、初戦を突破することができました。

ベスト8をかけた試合は、シード校の旭川志峯高校さんとの試合。全国大会出場経験を持つ強豪で、昨年の選手権大会でも敗れた相手なのでリベンジを誓っての試合となりました。しかし、序盤から相手のサーブに押され、なかなか力を発揮できず、守りに入った結果、1・2セットともとられてしまい、敗戦となりました。なにより、自分たちらしさを出すことができなかつたことが、一番の悔しさとして残っています。

大会で上位に行けば行くほど、相手も強くなり、試合の強度は上がります。そこで自分たちの力を出すことは、思っている以上に難しいということを経験したのではないかと思います。負けた次の日、ベスト4の試合を全員で見学しました。そこで感じた選手たちの姿、ボールの音を心に刻んで、翌日から練習を再開しています。自分たちに足りないものを探すべく、また練習を頑張ります。近い将来、必ず、最終日に残って、たくさんの方々に恵庭南のバレーボールに見てもらえるように頑張ります。

大会を運営してくださった方々、旭川のバレーボール関係者の皆様、対戦してくださった各学校の方々、ありがとうございました。今後とも恵庭南女子バレーボール部をよろしく願います。

【大会結果】

2回戦 ○恵庭南 2 - 1 ●北見柏陽さん

3回戦 ●恵庭南 0 - 2 ○旭川志峯さん 【ベスト16】



←宿泊したコートホテル旭川さんから、差し入れをいただきました。様々な方面の方々に応援していただいていることを忘れず、今日もまた、練習に励みます！